

刊夕日六十月五

常警日新聞

定額一冊六ヶ月金拾陸圓五拾五
 廣告料五圓 二字一圓 一行金五拾錢
 日曜祭日の翌日休刊
 發行所 常警日新聞社 福島縣平野町三丁目
 電話 六三〇
 印刷所 常警日新聞社 福島縣平野町三丁目
 電話 六三〇

園藝の話 (二)

中野農人 秘訣公開

ちつと静かに安静を保たせる、さうして一度植えたら、氣にして動かして見たりせず、それなりけりに構はない事です。

例へば種子を薄くにしても、薄くまでは我子の如く愛しむで、苗床の土壌や温湿の工合など、注意の上にも注意するが、一度蒔いたとなつたらモウ棄てたやうにして顧みない、さうすれば草木は安心して根を下して行ける。つまり此方が其の成長を害しなへなければ、獨手に大きくなつて行きま

つさあ、何も俺が魔法を使つてゐるんぢや有りませぬ。其奴を御素人方の遣り方を見てゐると、根がコチコチに塊つてゐるのに、土はフカフカに軟らく、施肥だつて灌水だつて、多過ぎるといへば、今度は不足にやる。枯れ氣味ではないかと言つて、爪で膚へ傷を付けてみる。根の工合はどうかと、幹を揺つて見る。芽が動かないと言つては心配し、蕾が延びないと言つては水を吹きかける。行き廻りかん廻り見て居たつて、館の鳥ちやあるまいし、さう大きく引伸す事は出来やしやせん。だから可愛がる

と言つたつて、實は苦しめるんで、心配すると言つて實は響をする。これぢや草木だつて遣り切れやしやせん。俺のはこれで可いと思つて植込んだが最後の助後は天然自然に任せらんで、此奴が俺の秘傳でさあ、どうでけず、お解りになりやしたか。

「アーム、聞いて見りや何も無い事だね。」

「ヘー、其何でも無い事が、一番大切なんですからね、いんにや、草木ばかりぢやありませんのさ。」

貫ひ子と實子

人間の淺ましきは、血肉を分けた實子と、他人の腹から出た貫ひ子とは、同じ公平な待遇をしてゐながら、何處かに情愛の違ふ處がある。養子が大病の時、三日三晩寝ずに看病して全快させた人が、實子の病氣の時には、看護婦に托して挿入つたが、然し夜明まで一睡も出来なかつたいふのが人情なのだ。他で貫ひたり、買つたりした見事な盆栽、一枝も截る可らず、一條も撓む可かずといふ立派なものでも、實生から手鹽にかけて育て、来たものとは、愛惜の段になると、後者の方が遙かに手放し難い、我子と貫ひ子の相違である。特に高山の紫微天壇



乙女心

わかきき裕子

夕飯の煙が、乳色に暮れて行く川岸で
 乙女一人榛木に倚りてもの思ひたり

向岸の灯は七つ……
 君の黒子は三つ……
 淋しきわが戀は一つと

一 題
 わびしさをはらさんとして
 たゞ一人
 今日も来てみゆ荒川野邊に

喜多流謠曲と仕舞

お稽古をお勧め致します

喜多流 仕舞 白土會

平田町九六 電話二二七番

詳細は本會へ御問合せ下さい

陽はらう新緑を尋ねて!!!

なんぞは如何かす

- 須賀川と蛇の鼻の牡丹、熱海温泉へ熱海
- 温泉と猪苗代湖畔探勝、筑波の岩ツ
- 子と土浦飛行場、笠間稻荷、水戸、大洗
- 松村虚空藏、日立銅山太田御西山端龍へ
- 飯坂温泉より靈山探勝中村原ノ町へ快走
- 路を那須、鹽原の温泉郷へ、日光中禪の
- 湖畔ヨリ鬼怒川温泉へ成田、香取、鹿島寺
- 靈地、湖來の水郷へ、仙臺、鹽釜、松島
- 探勝、東山温泉より柳津虚空藏、野澤の
- 山神社へ
- 二泊三日
- 平泉の金色堂と花巻温泉探勝、東京、八
- 王寺、淺川、高尾、富士五湖、函領、小
- 田原、函根、熱海、三浦半島一周、熱海
- 湯河原、伊豆、下田港の伊豆巡り
- 回御希望の地方によりプラン立てます
- 車輦豊富
- 東鐵公認

不二タクシー 電話三二二番

胃腸性病性

内科 科
 胃腸病科
 花柳病科
 性病科
 皮膚科

松村科性病院

(番〇七一電町南町平)

改築移轉

此際一層皆様の忠實なる仕入店たる事を自覺致し専ら良品の撰擇、コストの經濟化を謀り、他店品をリードして御好に合致し其の期待に御不満の毫末も無之様細心の注意を拂ひ努力可致候

代理店

日東商會

營業品目 礦山用諸機械、電氣機械器具
 電話用品一式、電線、電球、絶縁材料、ゴム製品、工事設計請負
 福島縣平野町二丁目七番 電話【平】四二八番

電熱ほうじ茶發賣

- 一號 一斤六〇 四半斤一五
- 二號 一斤四〇 四半斤一〇

大勝園 大黒はしらは家の王

お勝 手道具は世帯王

大勝園で買った茶は
 茶問の王よ客問王
 父様母様おすきの茶
 客のほめる茶喜ぶ茶

大勝園

電話三九六番

有給社員招聘

三井生命保險株式會社

外務社員 拾名
 監督社員 三名

駐在地 福島縣内ニシテ本人ノ希望地
 東京市日本橋區室町三井第二號館
 福島縣平野町銀治町二九(電五〇三)

事故防止の犠牲 坑夫失明す

不發爆薬を抜取らんとし 全身に大火傷

湯本町字日渡入山炭礦坑夫長屋西十七號の五大沼郡中ノ川村大字甲胃字居平六〇生れ採炭夫二瓶操(三九)は昨十五日同礦第四坑内で採炭作業中發破をかけたダイナマイト

四本の 中一本が不發に終つたのを知り事故を未然に防がんとて右不發ダイ

ナマイトを抜き取らんとしたところ摩擦の爲轟然爆發したため顔面其他全身に大火傷を負つたので直ちに入山炭礦病院に擔ぎ込んだが兩眼失明したのみで

生命に 別状なき見込みであるが同人の犠牲的行爲は各方面から讃えられてゐる

ピールの化物 車中で暴る

豚箱に陥ちた 大本教布教師

青森市北片岡一七〇生れ京都〇陵部市大本教本部布教師田端清三郎(三九)は十六日午前三時十分平着の下り急行にて郷里青森市に向ふ爲め上野驛より乗車したが

車中の 憂さ晴しにピール六本を平げ酌酌の揚句列車の中で大聲を上げて大本教禮讃の説教をし果ては婦女子に戯れかゝらんとするエロ行爲に専務車掌が見兼ねて注意を發したところ反對に喰つて掛る始末に遂

平驛に 降車を命じ平署に突き出され暗らい留置場に飛んだ旅の恥をかけたが今日係官に散々油をしぼられ「今後絶対に列車の中で布教は致しません」と警告を發した件で布教師呆々の体で引退つた

遠足に變更
第一校の月次運動
平第一小學校に於ては来る廿五日校庭に月次運動會を

田島大火見舞金 豫定額間もなし

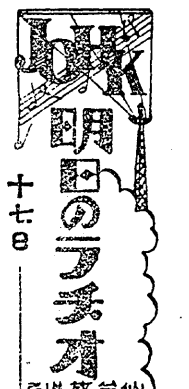
平町が町内各區より募集してゐる田島町大火見舞金は昨十五日現在で百三十四圓四錢で未だ割當額百五十圓十一錢に達しないが八幡小路、胡摩澤、研古の三區が未提出なので纏々次第送付する筈である

學童の義損金 平第一、第二兩小學校では全生徒徒一名一錢づつ募金して南會津郡田島町の災害地義損金を取纏め申

悔金其他 区内申合

平町第十二區の鍛冶町、仲町では従來實施して居た冠婚葬祭等に就いての申合規定が人口増加の爲め統制上

鍛冶町で改正
平町第十二區の鍛冶町、仲町では従來實施して居た冠婚葬祭等に就いての申合規定が人口増加の爲め統制上



今晚の部
後六、〇〇 子供の時間
童話劇「櫻井の訣別」櫻井の驛より中繼
後六、二五 言葉の講座
六「國語學の問題」東條操
後八、〇〇 螢島賊捕獲實況 富山縣滑川海岸より中繼

今晩も明日も北西の風晴曇半す

今晩の部
後八、二〇 俚諺 正調追分節 中新目夕聲外
後八、四〇 琵琶扇の的 高野旭嵐
後九、〇〇 俚諺「三原ヤツサ踊り」 廣島縣御調郡三原町
後九、一〇 民謠 宮城在郷節外數種
後九、三〇 時報 ニュー

新益等の贈答品を廢止する申合せは隨意にする事に改正し本月より實施して居ると

平驛精神修養

平驛では来る廿五日鐵道青年會理事石井滿氏を招ぎ午後一時より檢車場に於いて驛員の精神修養に關する講演會を開くと

平第三お話會 平第三小學校では明日小學藝會及びお話を催す

つり銭詐欺 求刑通り懲役

既報相馬郡石神村生れ無職馬場兼太郎(三九)が去月廿四日十錢の小爲替を十圓に變造して五丁目古物商片寄友次郎より八圓十錢の釣銭を騙取した外同様手段で三回餘罪を働いた事件は有價證券變造行使並に詐欺罪として本日午前十一時半より平區裁判所法廷に於いて關口

裁判所たより
△田人村大字旅人字康澤六四日雇業鈴木安真(三九)が泥酔の結果下駄をもつて姪田未吉の前額部に全治三週間の傷を負した事件は本日平區裁判所に於いて略式命令により罰金三十圓の處分に附さる

平職界紹介所報告
△人を求める方
△女中 四十以上 尋卒

氣象通報 香 豫告
明日の部
前六、三〇 基礎獨語講座 (十七)橋本忠夫
後七、二〇 聖典講義 觀音經四玉置 賴見
前九、一〇 料理献立「支那料理」佐藤百合子 講
前九、三〇 家庭婦人講座「誰れにでも出来る感用藝術」(七)須藤邦郎
後八、〇〇 映畫物語「薩摩心中」月島光波
後一、五〇 野球試合實況 豫備日
後二、〇〇 家庭大學講座

「現代文の鑑賞」(四)小山龍之助
後三、三〇 六角力夏場所實況(七日目)國技館中繼
後六、〇〇 子供の時間 お話名馬陸奥の花小笠原義雄
後六、二五 漢文講座(終) 講谷谷軍次郎
後七、三〇 講演「京城より京城」帝大教授醫學博士杉原徳行
後八、〇〇 映畫劇「河の上の太陽」新興キネマ現代劇部高田稔小杉勇外
後八、四〇 清元 忍岡戀曲者清元延志葉外
後九、〇五 歌謡曲

又も小火

今曉三時頃新川町四六菊地交男氏經營の煉炭工場より突然發火したのを附近の者が發見大騒ぎとなつたが大害に至らず消し止めた原因は煉炭竈の殘火の不始末損害約五十圓

佑賢遠足運動 平町城山磐城佑賢學舎では本日新舞子に全校生の遠足運動會を催した

月六圓
△測量技手 四五十才 高卒 日給一圓二十錢位
△農夫 四十以下 年七十圓 百廿圓
△湯屋水汲 四五十才 月五、六圓
△回職を求める方
△石工 四十二才 高卒 給料面談
△土工夫 四十五才 中二修 給料面談
△測量 五十九才 委細面談
△配達人 二十六才 高卒 給料面談
△事務見習 廿一才 高卒 給料面談

科人婦。科外
院醫坂井
町田町平
番九五五話電



(禁煙戒上及上巻)

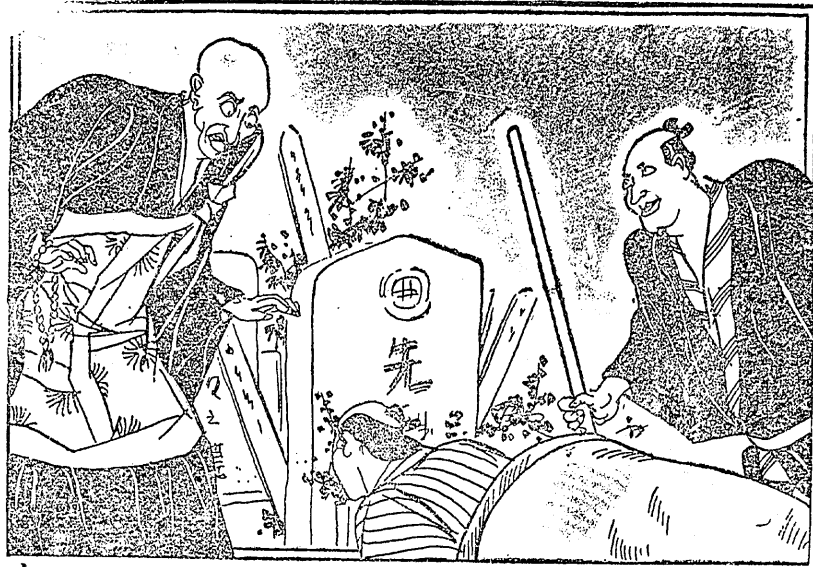
田邊南龍(作)
山本英春(書)

—三三—
人助けに使ふ金

『又初めやがつた、エ、氣味が悪い』
『實は斯う云ふ譯だ、心配なく擔いで行け』
といはれて仲間も安心して幡隨院へ擔ぎ込む、中から死人が出ずにピン／＼した人間が飛出したから住持も一時は驚いたが斯々と聞いて委細承知をして引導を渡し、夫々順序を追ふて遂に此の伊太郎は此寺に食客をいたしました。却説關東十八檀林の内、此の幡隨院は中々威つて居る方でございまして、此の住持は俗名は長兵衛と云つたから此の名前を進げませうといつて、伊太郎は長兵衛と改めました。名は體を現す、遂に後に衆人の長兵衛と相成りました。この幡隨院に食客をいたして居る内に本多様は十八萬石の大名で一日如何程あれば活計が立つと云ふことを知らんから

『食客をして無不自由勝だらう』
と初七日になつて二十兩二七日に二十五兩三十五日四十九日、其の度毎に金子を御呉んなさる、長兵衛有難い事に心得まして先づ金で女郎を買ふか、博奕も

お金を持つて往つて遣る米を持つて往つて遣る、首を縊つて引取人がないと云へば葬式を出して遣る、水死人があると云へば是れを引取つて葬式を出して遣る、徳川時代にはお堀に水死人があればお上で検視が下



打ては直ぐ無くなるが、何か役に立つことに使はう、折角の金子を散財にしちやア詰らないと思ふから、詰らなくは使はん、前町に貧乏人が煩つて居ると云へば

と云ふ人入がありました、上州山田郡から出た人で今でもデックリ清兵衛の家は残つて居るその人の處へ往つて長兵衛遊んで居て
『何卒この人入になり度い』と思つたが清兵衛さんの事を親分々々と云つて居る内に、不圖思ひ付いたのは元締といふ事でございませう、夫には折助根生と云つて未だに残つて居りますが、駕籠を擔ぐ人も、草履持つ人も皆んな同じ給金だから皆んな氣樂の方へ廻りたがります。さういふ處から骨惜みする人を折助根生と云ふそれを長兵衛が改めて力量のある奴には駕籠を擔がせ役に立たない奴には草履風呂敷を背負はせる。
又背の揃つた奴に槍を持たせると云ふ様に區別を付けて其役に依つて給金も定めた。
さういふ型式に改め已が元締となつて第一は本多公へ願はうと直ぐお聞き濟みになつて長兵衛が人を入れたから、本多の供方が大變立派になつた。

とも長兵衛とも云はず幡隨院の親方様といふ様になつた、それを本多様が聞いて實に感心な奴だ、金子がなければ如何程でも出してやると本多様が金主となつてせつ／＼と運ぶ、時に幡隨院の門前にデックリ清兵衛

と云ふ人入がありました、上州山田郡から出た人で今でもデックリ清兵衛の家は残つて居るその人の處へ往つて長兵衛遊んで居て
『何卒この人入になり度い』と思つたが清兵衛さんの事を親分々々と云つて居る内に、不圖思ひ付いたのは元締といふ事でございませう、夫には折助根生と云つて未だに残つて居りますが、駕籠を擔ぐ人も、草履持つ人も皆んな同じ給金だから皆んな氣樂の方へ廻りたがります。さういふ處から骨惜みする人を折助根生と云ふそれを長兵衛が改めて力量のある奴には駕籠を擔がせ役に立たない奴には草履風呂敷を背負はせる。
又背の揃つた奴に槍を持たせると云ふ様に區別を付けて其役に依つて給金も定めた。
さういふ型式に改め已が元締となつて第一は本多公へ願はうと直ぐお聞き濟みになつて長兵衛が人を入れたから、本多の供方が大變立派になつた。

と云ふ人入がありました、上州山田郡から出た人で今でもデックリ清兵衛の家は残つて居るその人の處へ往つて長兵衛遊んで居て
『何卒この人入になり度い』と思つたが清兵衛さんの事を親分々々と云つて居る内に、不圖思ひ付いたのは元締といふ事でございませう、夫には折助根生と云つて未だに残つて居りますが、駕籠を擔ぐ人も、草履持つ人も皆んな同じ給金だから皆んな氣樂の方へ廻りたがります。さういふ處から骨惜みする人を折助根生と云ふそれを長兵衛が改めて力量のある奴には駕籠を擔がせ役に立たない奴には草履風呂敷を背負はせる。
又背の揃つた奴に槍を持たせると云ふ様に區別を付けて其役に依つて給金も定めた。
さういふ型式に改め已が元締となつて第一は本多公へ願はうと直ぐお聞き濟みになつて長兵衛が人を入れたから、本多の供方が大變立派になつた。

耳鼻咽喉科 大和田醫院
平町南一丁目一七番
電話 一〇七〇番

看護婦急派の求めに應じます
平町南町
平看護婦會
電話三〇七番

有給外務員招聘
商品日掛販賣の權威
一徳合資會社平支店
出張所 四倉町本町九九
湯本町三國三二四
平町南町一九

▽日掛は金十錢以上金五十錢迄あります
▽六ヶ月以上御掛けに成れば一ヶ月前分前貸致します
▽一ヶ年御掛けに成れば年五分に相當する配當があります

新型洋品豊富
山家メリヤス店
平町二丁目【電話六〇五番】

カッター	85
アンダー	30
中折帽	95
ベレー帽	25
ネクタイ	30
靴下	10
靴	65
エプロン	20
又	20
メリヤス	50
イン	1.25

運動にはクロネコのランパンツ

新車購入御披露
御待ち兼ねの一九三四年マスターセダン!!!本縣下の第一車が皆様
の昭和へ入りましたニアクシヨ
ン装置絶好の乗心地是非御試乗の程
御願ひ致します。
呼び良い電話三四〇番増設致しました。
平町前 昭和タクシー
電話三四〇番
三四三番

是非!
御融通には御利用下さい
萬事便利な御相談に應じます
三井質店
平四・電六〇六番